

## 事業評価シート

事務事業名	読書環境充実事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	ネットワーク化による図書館機能の充実	班名	歴史文化財班
		事業コード	4332

事業の目的	図書館蔵書の拡充により、図書館機能の充実及び利用者へのサービス向上を図る			
事業の内容	図書室蔵書の購入			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学友館の図書室を利用する方々。</li> <li>・蔵書の拡充による図書館対応率の向上及び読書活動の推進が図られる。</li> </ul>			
事業費	年度・区分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度予算
	金額	2,868 千円	2,865 千円	2,870 千円

事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学友館、千畑図書室、仙南図書室の蔵書をデータで一元管理し、蔵書の相互貸借を効率的に行っている。</li> <li>・選書の際、千畑図書室及び仙南図書室の蔵書と照合することで重複の有無を確認できる。</li> </ul>
--------	---

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の選書において出版業者の「おすすめパック」を使わず、1冊1冊を厳選している。</li> </ul>			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------